



アミタグループ、インドネシアでの100%再資源化事業の本格展開

概要

アミタグループは2023年、インドネシア大手セメントのインドセメントと持続的なビジネスに関する基本合意を締結し、100%再資源化事業の市場調査・実現可能性調査を実施しました。その結果、同国において廃棄物処理やCO₂削減への貢献が期待できると判断し、事業展開を決定。

これを受け、アミタグループの海外統括会社ACDは、再生可能エネルギー事業を行うタマリス・モヤグループ（サリムグループ傘下）の会社と合弁会社（JV1）を設立。さらにJV1は、インドセメントの子会社と100%再資源化事業を担う合弁会社（JV2）を設立しました。

今後は、JV2が代替原料・燃料の生産・供給を進め、2027年中の製造所開所および事業開始を目指します。

写真

